

令和2年度 初級・職能開発講習会実施要領

1. 目的

国において、持続可能な社会保険制度を維持し、国民の安心安全な医療を確保するための施策が検討、実施されている。政府が進める「地域完結型医療」の担い手として、我々、臨床検査技師も多様なニーズに対応できる人材育成に取り組む必要がある。職能団体として組織強化に取り組み、会員一人一人が今後の臨床検査のあり方について思考し実践できる臨床検査技師多職種連携医療の中で活躍できる臨床検査技師の育成を目的とする。

平成29年度から継続事業として、卒後3年から10年の会員を対象に、医療人、職能人としてのスキルアップ、医療情勢の変化、今後の臨床検査のあり方、職能団体としての組織強化をテーマに全国展開する。

2. 対象者

日臨技に所属する卒後3～10年の正会員

3. 講習内容

AM9:00 開場

9:20～9:30 オリエンテーション

9:30～10:30 日臨技会長講和

医療現場が求める臨床検査技師像-医療情勢と今後の方向性について-

10:30～10:40 休憩

10:40～12:10 基調講演（日臨技 横地副会長）

**「医療現場が求める臨床検査技師育成 —ニーズに対応できる医療人としての
スキル—多職種連携医療で活躍する臨床検査技師」**

検査の精度保証を確保するための知識、技術の習得はもとより、患者と向き合った患者本位の医療を担うメディカルスタッフの一員としての資質を養うために何が必要か。

12:10～13:10 昼食

13:10～15:40 グループワーク

「多様なニーズに対する臨床検査技師のあり方」

各グループにおいて、会長講和、基調講演内容により論点を抽出しテーマの選択、意見交換を行い討論されたことをまとめて発表。

テーマ案：①スタッフの意識改革と組織強化への取り組み

②業務体系の変革（受動態から能動態へ）

③生涯教育の意義とあり方

16:00 閉場